

学校評価アンケート（保護者）のまとめ

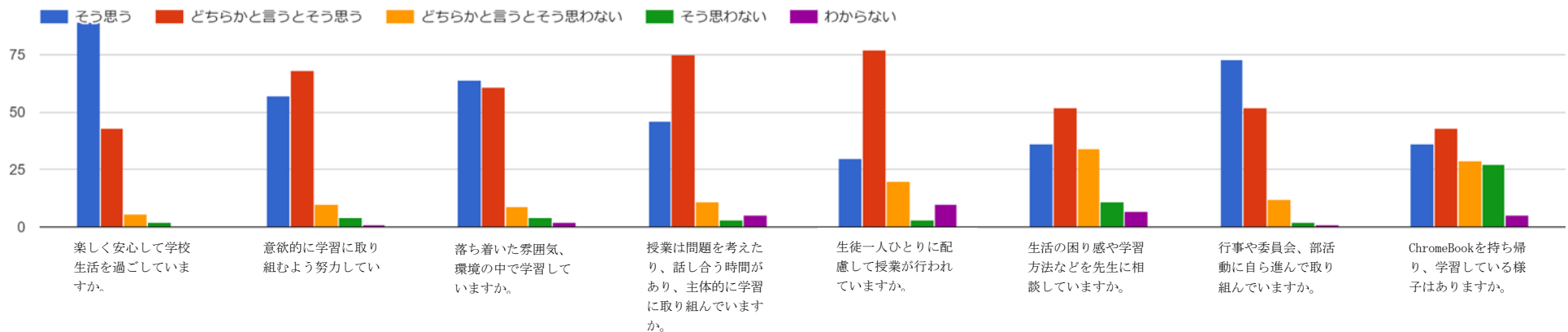
春寒の候、皆さまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。2023年12月に実施した学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございます。140を超える回答をいただきアンケート結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の充実・改善に生かしてまいります。

■学校生活について

『楽しく安心して学校生活を過ごしているか』では、「そう思う」が80%を超え、また他の質問においても「そう思う・どちらかというと思う」が合わせて90%以上となっており、好意的な評価いただいていると感じられる結果となりました。保護者意見からも「積極的な子もそうでない子も落ち着いて通えた学校だったと思います。先生方の雰囲気作りから日々のご指導感謝しております。」「子供の表情からも充実した学校生活を送っているという雰囲気が伝わってきます。」などの言葉をいただいております。

『生活の困り感や学習方法を先生に相談していますか』では、保護者から「保護者からの相談にも早急に対応してくださり、連携がよく取れていると感じております。」や「細やかなメール連絡、助かっています。」との意見をいただいている一方で、「どちらかというと思わない・そう思わない」や「わからない」の回答が若干多くなっております。引き続き、生徒向けの毎月生活相談アンケートを実施したり、長期休業明けの教育相談を実施したりすることで安心安全な学校生活が送れるよう努めてまいりたいと思います。また、コロナ禍も明けて保護者が公開授業に参加学校できる機会を増やしました。保護者の方々も是非お子様の様子を見ていただきたいと思いますので、今後ご協力をお願いします。

なお、各行事のアンケート結果は、教職員で共有しています。その結果を受けて学校ホームページで回答していますので、ご覧ください。

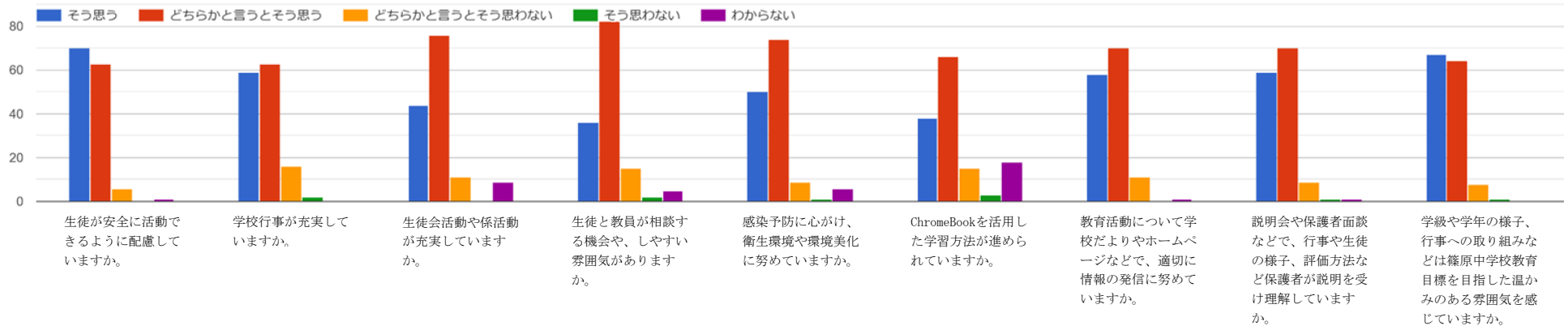


■学校運営について

学校運営についてのアンケート結果は、すべての設問において「そう思う」「どちらかというと思う」が80%を超え、保護者からはおおむね好評をいただきました。昨年来から学校行事は、学校規模や昨今の教育環境、気象状況を鑑みながらコロナ禍前の取組とコロナ禍での取組を融合し、精選して実施してきました。保護者からの意見に「行事の規模が縮小され、かわいそう」とありましたが、生徒が主体的に活動し一人一人が輝けるように準備・運営しておりますので、ご理解のほどよろしく申し上げます。

また、授業、体育祭、合唱コンクールをはじめ各学年、教科で公開授業を実施しています。1月には2年生で保健体育のダンス、1・2年生で英語のSEPROの授業の参観を可能としました。来年度も保護者の方の参加できる機会を可能な限り増やしていきたいと思っています。

今後も学校だよりや学校ホームページ、メール配信など多くのツールを使いながら情報発信に努めてまいります。なお、メール配信については、横浜市統一の連絡アプリ「すぐーる」になりますので、全家庭の登録にご協力をお願いします。



■授業について

各学年、各教科で、生徒および教員側の授業評価アンケートを行いました。生徒からは各学年、各教科とも『授業の説明はわかりやすいですか』『黒板やスライド、プリントなどの内容はわかりやすいですか』では、おおむね良い評価をもらいました。普段から学習への相談体制や質問のしやすい環境づくり、基礎・基本が定着できるような授業づくりとなるよう努めています。

『ChromeBookを活用した学習方法がすすめられていますか』の質問に対しては、生徒および教員側の授業アンケートからも教科での活用については課題が残る結果となっています。技術・家庭科、美術科、社会科・総合的な学習の時間では、多くの時間でChromeBookを活用した学習が行われていますが、今後一層のICTを利用した主体的、対話的な深い学びとなるよう各教科で授業改善を目指します。

また、特別に支援を要する生徒が増えてきている中で『どこでもスタディ』をスタートさせて1年が経ちました。まだまだ課題が山積していますので、活用方法についても一度見直しをしてみたいです。ユニバーサルデザインの視点に立ち、教室の学習環境を整然に維持しながら、またプリントやスライドについても理解しやすいように作り方にも工夫するよう研鑽してみたいです。

【保護者の方からのご意見、ご質問に関する回答】

Q. 土曜日に参観できる機会があるとよい。

A. 学校行事や授業参観に参観していただき、ありがとうございます。特にゴールデンウィークはさまの授業参観はとても好評でした。また不定期ですが、各学年の行事・発表等を授業公開し、生徒の日頃の学習の様子をご覧いただく機会を増やしています。参観された方々からは、学校の温かみのある雰囲気を感じ取っていただいているので、引き続き努力して行きたいと思っております。（各行事のアンケート結果はホームページにて回答しています。）今後も、行事のバランスを見ながら、土曜参観を含めて学校を参観できる機会を検討していきます。

Q. 一方向的な授業ではなく、もっとアクティブラーニングに力を入れて欲しい。

A. 生徒の実態に応じた授業改善や、主体的・意欲的に取り組むことのできる指導の工夫等、教員間でアイデアを出し合い、授業力向上に努めていきます。また、ICT機器を使用しながらわかる授業を展開し、またグループワークなどを通じて互いに教え合うことで学力の向上に努めていきます。

Q. 成績の付け方が厳しくわかりづらい。

A. 保護者には、5月の教育課程説明会でお伝えしていますが、成績は定期試験の結果だけでなく、日々の学習活動から見とるために課題レポートや発表（スピーチ）、制作物、小（技能）テストなど多角的な評価資料を揃え、観点別評価を算出しています。定期試験の結果に比重が集まらないように評価資料を整え、公正な評価を行うよう努めています。また、生徒自身が自らの学習状況や課題を理解した上で学習を進めることができるよう、試験内容や評価方法・評価規準について各教科で伝えていますが、一層丁寧な説明を行うよう努めていきます。

Q. 学校行事がどんどん縮小されていて残念です。

A. 2年生で行っていた職業体験も事業所へアンケートを実施した結果、本校生徒を受け入れ可能な事業所数や実施時期に折り合いがつかず、実施困難と判断しました。現在は事業所とコラボして商品開発を行っています。いろいろな学校行事においてコロナ禍を経験し、学校規模や昨今の教育環境、気象状況を鑑みながら精選しています。行事を通じて、生徒どうしが助け合い成長できるように主体的な活動を増やし、質を高めていきます。

Q. チャイム前着席について、ルールで縛るのではなくチャイムが鳴り終わるまでに着席していただければ良いのでは。

A.生活委員会・学級代表委員会・評議会で「より良い学校生活」のための話し合いを行っています。生徒自身が考え「チャイム前着席」の呼びかけをしています。生徒主体で話し合って、より良い学校生活を送れるよう努めてまいります。

Q. 通学路で広がって歩いているのを見かけます。

A. 学校全体で登下校時のマナーについて指導していますが、現状、地域の方からご指摘の電話をいただいております。その都度、全体に指導を行っています。今後も引き続き指導するとともに、地域・学校・保護者が一体となって見守っていただけると大変助かります。

その他にも叱咤激励をいただいております。教職員と共有し、今後も保護者、地域そして何よりも生徒から信頼が得られるよう教職員一同、研鑽しながら学校運営に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。